

西東京市教育計画策定のためのヒアリング調査の実施概要(案)

1 調査目的

西東京市教育委員会では、平成 26 年 3 月に「西東京市教育計画（計画期間：平成 26 年度～30 年度）」を策定し、現在様々な施策に取り組んでいる。現計画が平成 30 年度で計画期間が終了することに伴い、次期「西東京市教育計画（平成 31 年度～35 年度）」として、新たに策定するものである。アンケート調査の結果を踏まえ、西東京市における教育の現状と課題を把握するために、市内の教育関連施設・団体に対してヒアリング調査を実施する。

2 調査対象

本調査では、アンケートでは聞き取ることができない西東京市の教育を取り巻く現状を把握するため、以下の教育関連施設・団体（案）を対象にヒアリング調査を実施する。（下線部は対象者）

(1) 社会教育に関する施設

- ①中央図書館（職員）
- ②公民館（市内 6 館）（職員）

(2) 学校教育に関する施設・機関

- ①中学校（教員、生徒）
- ②スキップ教室（適応指導教室）（職員）
- ③西東京市不登校ひきこもり相談室 Nicomo ルーム（職員）

(3) 子育て・子育て支援に関する施設・機関

- ①児童センター（職員、利用者）
- ②児童館（職員、利用者）
- ③学童クラブ（職員、利用者）

(4) 特別な支援を必要とする子どもたちへの教育に関する団体

- ①NPO 法人西東京市多文化共生センター子ども日本語教室（NIMIC）（職員）
- ②でこぼこ（発達障害のある児童・生徒の保護者）
- ③フリースクール（都内団体、職員）

3 調査方法

シートにて記入後、面談にて実施予定（フリースクールについては、事前アンケートにより西東京市在住の子どもが在籍しているか確認する必要あり）

4 調査実施時期

平成 29 年 12 月～実施予定

5 調査項目

対象が職員の場合は、以下のような内容を想定している。児童・生徒の場合は、アンケート項目との関連で聞き取りを行う。

- ①施設と利用者の様子について（近年特に変わってきていること）
- ②情報発信の仕方について
- ③地域や学校との関わりについて
- ④利用者からの要望について
- ⑤施設運営にあたっての課題について
- ⑥他の事業との役割分担と連携について など